

2021年9月1日

お客さま 各位

北海道労働金庫

振込手数料および両替手数料の改定について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度当金庫は、一般社団法人全国銀行資金決済ネットワークにおける銀行間手数料の廃止および内国為替制度運営費の創設により、他行宛「振込手数料」を下記のとおり改定いたします。

また、金融インフラとして更なる役割発揮のため、「両替手数料」につきましても改定いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 振込手数料の改定について 【改定日:2021年10月1日(金)振込指定日分より(※)】

※ ATMおよびテレホンバンクで2021年9月30日(木)の15:00以降に翌営業日(10月1日)扱いの振込みをご利用いただいた場合、振込手数料は改定前(9月30日)の金額となります。

(消費税込)

取扱種類		振込先	振込額	改定後	改定幅	
振込 手数料	・ 窓口利用	他行宛	電信扱い	1万円未満	440円	—
			1万円以上 5万円未満	550円	—	
			5万円以上	770円	—	
			文書扱い※1	1万円未満	330円	—
			1万円以上 5万円未満	440円	—	
			5万円以上	660円	—	
	・ ATM利用 ・ テレホンバンク利用 ・ 視覚障がい等によりご自身 でのATMのご利用が困難 な場合の窓口利用※2 ・ 個人インターネットバンク利用 ・ モバイルバンク利用 ・ 団体インターネットバンク利用※3 ・ ファームバンク (FB) 利用	1万円未満	275円	▲55円		
		1万円以上 5万円未満	275円	▲165円		
		5万円以上	385円	▲275円		
		5万円未満	220円	—		
		5万円以上	275円	—		
		1万円未満	220円	—		
		1万円以上 5万円未満	330円	—		
5万円以上	440円	▲110円				
定額自動送金手数料	1万円未満	385円	—			
	1万円以上 5万円未満	440円	▲55円			
	5万円以上	495円	▲55円			

※1 国庫金、公金および付帯物件のみのご利用となります。

※2 依頼人は本人名義（ご自身でのATMのご利用が困難なお客さま名義）の振込みに限り、1日あたりの振込額は50万円以内となります。

※3 団体インターネットバンクで総合振込をご利用し、総合振込手数料を個別登録しているお客さまは手数料情報の設定変更が必要となります。詳しくは<こちら>をご確認いただくか、<ウェブデスク:0120-609-131(平日 9:00~18:00)>までお問い合わせください。

2. 両替手数料の改定について 【改定日:2022年4月1日(金)受付分より】

(1) 改定金額

(消費税込)

現行 (～2022年3月31日)			改定後 (2022年4月1日～)				
枚数	両替 支払(※1) 振込(※2) 入金(※3,4)		枚数	両替 支払(※1) 振込(※2)		入金(※3,4)	両替機 ※本店のみ設置
	両替機 ※本店のみ設置						
1～20	無料		1～20	無料			無料
21 ～100	110円		<u>21</u> ～ <u>300</u>	<u>110円</u>	無料	<u>100円</u>	
101 ～300	330円						
301 ～500	200円		<u>301</u> ～ <u>1,000</u>	330円		<u>200円</u>	
501 ～1,000	550円						
1,001 ～1,500	660円		<u>1,001</u> ～ <u>2,000</u>	550円		<u>300円</u>	
1,501 ～2,000							400円
以降	1,000枚毎に +330円		以降	1,000枚毎に <u>+220円</u>			

※1 「支払」～「金種指定支払」

※2 「振込」～「大量硬貨による振込」

※3 「入金」～「大量硬貨による入金」

※4 当金庫会員および間接構成員は、枚数に拘わらず無料となります。

(2) 手数料算出基準の変更

改定後の手数料体系においては、紙幣は計算対象外とし、硬貨のみを計算対象といたします。また、手数料は伝票一枚毎に徴収いたします。

	現行 (～2022年3月31日)	改定後 (2022年4月1日～)
紙幣の取扱い	両替のみ算入	一律計算対象外
手数料徴収単位	口座単位	伝票単位

以上